

令和3年度

第1回 南伊豆町総合教育会議議事録

日 時 令和3年7月16日(金) 13時25分から15時20分

場 所 南伊豆町役場 3階 会議室

出席者	町 長	岡部克仁
	教 育 長	佐野 薫
	委員長職務代理者	山田 浩
	委 員	大年 清一
	委 員	山口 絹代
	委 員	井上 伸悟

説明出席者	事 務 局 長	佐藤 由紀子
	学 校 教 育 係 長	萩原 拓三
	社 会 教 育 係 長	桑原 信孝

傍聴者 なし

1 開 会

佐藤事務局長 開会宣言

岡部町長 挨拶

佐藤事務局長 議長は町長が務める旨述べ、進行を議長に依頼する。

2 議 事

岡部議長 議事録署名人について、教育長及び議長が務めることを述べ、議事に入る。

議事(1) 中学校の統合について事務局の説明を求める。

- 萩原係長 資料に基づき説明
- ・ 答申書
 - ・ 中学校生徒数の推移
 - ・ 中学校学級数の推移
- 岡部議長 答申を受けた教育長から何かご意見があればお願いしたい。
- 佐野教育長 一番の課題は生徒数であり、生徒数の推移から判断し、各学年2クラスになる令和8年を統合時期としている。付記事項の5項目を検討していくと統合時期、統合場所が自ずと見えてくると思われるので、今後、統合に向けて新たな委員会を設置した上で、施設整備に係る財政面も考慮の上、どれだけ答申書に添えるかを検討していきたい。
- 山田委員 速やかに統合することに賛成である。統合場所については、地域の声として、保護者層は南中地区でも抵抗はないが、高齢者は抵抗があるようだ。
- 岡部議長 保護者の多くは統合場所について、気にしていないようだ。大きな問題は通学ではないかと思う。
スクールバスの運行はもちろん、負担の少ない方法が必要である。
- 大年委員 答申に賛成。通学についての配慮をしていただきたい。
- 井上議員 答申に賛成。統合場所は津波浸水域等の安全面から、南中地区がよいと思う。
- 岡部議長 統合にあたり、施設については今ある施設を修繕することが財政的にも合理的と考えていたが、子どもの数が減っていくことから、小学校統合についても考慮すると、小中学校連携を見据え、施設整備をした方がよいのではないか。
- 佐野教育長 段階的に小学校の統合も検討していくことになるので、今後についてシミュレーションしてみると、児童生徒数の推移からも小中学校をそれぞれ整備する案と中学校統合の施設整備に合わせ、小中一貫校として活用できる規模の施設を整備する案を想定している。統合する場所を南中地区とするならば、子育て支援センターもできたことから、0歳児からの教育環境が整う文教エリアとなる。

中学校統合後、津波浸水域の南伊豆東小学校を南伊豆東中学校へ、その後、小学校統合後、南伊豆東小学校と南伊豆東中学校が空くことになるため、統合と同時に跡地利用について考えていかなければならない。

岡部議長 県立高校の跡地を県立博物館として活用している事例もある。コロナ禍で県内の教育旅行を進めているが、南伊豆町内では歴史や文学を学ぶ施設がない。

山口委員 個人的ですが、いずれ小学校も統合と考えた場合、早い段階から小中一貫校を考えて建築した方が財政的にもよいのではないかと。その場合、小中一貫校を想定した施設として十分な広さ、防災面を調査した上で進めていただきたい。文教エリアとするならば、南中地区が望ましい。跡地利用を考えた場合、南伊豆東中学校は避難所になっているので、避難所を考慮した上で、跡地利用を考えていく必要があると思う。

岡部議長 避難所としての使用を考慮すると、防災センターとしての機能を果たすような場所として考えていきたい。令和8年の中学校統合、その後の小学校統合を見据えて進めていくわけだが、今後リーダーが代わっても方向性がぶれないよう、教育委員会として素案をまとめていってほしい。

山口委員 保護者として統合の経験があるが、統合に対する反対の理由が通学だった。付記事項についても記載があるが、保護者の負担の軽減も含め、通学の確保はきちんとしてほしい。

岡部議長 来年、下田市の中学校が統合になるが、参考にしてほしい。

佐野教育長 環境教育整備委員会の委員に東海バスの方もいるので、通学についての諸問題については理解してもらっている。

山田委員 教員をしていた時、学校施設建設に係る借入等により、統合のタイミングがずれこんだことを振り返ると、その当時の子どもたちに協働的な学びをさせてあげられなかったのではないかと考えている。統合スケジュールにある小中一貫校案は10年、15年先を見据えた統合案として賛成である。

大年委員 私も小中一貫校案に賛成である。小中一貫校とするのであれば、中学校統合予定の令和8年には小学校統合までを決定させていなければなら

ないので、スケジュールがタイトになるのではないかと。

岡部議長 その他いかがでしょうか

井上委員 分校の存続はどうなのか

岡部議長 県立高校では2年連続、新入生が15人を下回ると翌年から募集しないこととしている。
南伊豆分校は園芸科のみだが、卒業後、農業等に従事していない現状から園芸科の意味がない。
県内には普通科に専攻コースがある事例があるので、分校でも専攻コースができると地元での就職につながる。

山口委員 子供にも新型コロナのワクチン接種をさせたくない保護者から、ワクチン接種をしないと学校に行けなくなるとかいじめにあうのではと心配の声を聞いている。

佐野教育長 ワクチン接種については、湯けむりホールでの集団接種にして、接種したかどうか、わからないよう配慮し、実施する予定である。

岡部議長 その他、いかがでしょうか

《 特になし 》

岡部議長 特にないようなので、進行を事務局に返す。

佐藤事務局長 その他について
次回の総合教育会議は11月か12月に予算編成の関係で開催する予定。

佐藤事務局長 閉会宣言

15:20 閉会

議事録署名人 岡部 克己

議事録署名人 佐藤 薫

議事録署名人 佐藤 由紀子